



WE, JOKERS

英語のジョークを楽しむ会会報

No.67 June 20, 2018

- ジョークの心得三か条:
1. ジョークは心のゆとりであり、人生の潤滑油です。
 2. ジョークで言語の壁に挑むのは知的快感です。
 3. ジョークは簡潔が至上です。



第67回研究発表会

Boner と Oxymoron

豊田 一男

Boner は英語のジョークに頻出するダジャレ (pun) の一種で、言い間違い、聞き間違い、勘違いがおかしさを生むものです。Oxymoron はジョークとは言えませんが、Boner と一緒に扱うのが面白いと思い、今回取り上げました。

まずは Boner から。(以下の科目による分類は厳密ではありません。)

(A) Boner は((イギリス英語))では Howler とよばれて、主に「試験答案の大間違い」の意味で使います。ここでも、この意味で使われているものを中心に上げます。

English (英語)

(1) When a man is married to one woman it is called monotomy.

(一人の男と一人の女が結婚している状態を単調という。)

Cf. monotomy (単調さ・退屈) と monogamy ((同時に複数の異性と関係をもたない) 一夫一婦制) の「意図的」取り違いです。これは生徒の答案とは思えません。

(2) Explain what a colon is. Demonstrate how it should be applied in a sentence.

It's a kind of perfume for men. You spray it on your neck to make yourself smell nice.

(コロンの何か、文中ではどのように用いられるかを説明せよ。—コロンは男性用香水の一種で、自分が良い匂いがするように首に振りかけるもの。)

Cf. colon (:) と Cologne (オーデコロン) の取り違いです。発音はかなり違います。

Colon は普通コンマ (,) やセミコロン (;) より長く、ピリオド (.) より短い切れ目を示します。

(3) What is the key theme running through

The Diary of Anne Frank?

Anne Frank's diary had lots of cows running through it.

(『アンネの日記』全体に通じる中心テーマは何か—『アンネの日記』の中ではたくさんの牝牛が走り回っている)

Cf. diary (日記) と dairy (酪農場(= dairy farm)) の取り違いです。

これは Anagram ((語句の) 綴り換え、アナグラム) と呼ばれ、例えば north → thorn, south → shout, east → seat, west → stew のようなものです。

(4) An optimist is a doctor who treats your eyes.

(楽道家とは眼を治療する医師だ。)

Cf. 会での発表の時は、土屋会員から optician (眼鏡士) ではなく、optometrist (検眼士) ではないかとのこと指摘を受けました。しかし、'doctor' とあるからには「医師」と取る方が良く考え、'treat' を「扱う」の意味ではなく、「治療する」の意味に取り、上記の訳文に変更しました。ちなみに、「眼科医」はふつう eye doctor と呼びますが、正式には ophthalmologist というようで、そもそも発音も容易ではありません。この文(4)の筆者がこんな単語を知っているはずはありません。

Chemistry (化学)

(1) When you smell an odorless gas, it is probably carbon monoxide.

(臭いのないガスの臭いがしたら、おそらく一酸化炭素だ。)

Cf. carbon monoxide (一酸化炭素) には臭いがないので、臭いのない物は嗅いでもわからないはずです。

(2) What is a nitrate?

It is cheaper than a day rate.

(硫酸塩とは何か一昼間の料金より安い。)

Cf. nitrate (硫酸塩) と night rate (夜間料金) の取り違いです。

(3) Give me an example of the meaning of term 'hard water.'

Ice.

(「硬水」という術語の意味を表す例を挙げよ一氷。)

Cf. hard water (硬水(こうすい)) と硬い水の取り違い。水が硬くなると氷になる、というのは説得力があります。

(4) What is the chemical formula for water?

Tap + turn = water

(水の化学式は何か一蛇口+回転=水)

Cf. chemical formula (化学式) tap ((水道の) 蛇口)

蛇口をひねると確かに水が出ます。苦し紛れの答えです。正解はもちろん H₂O。

(5) Why did Archimedes shout 'Eureka' when he stepped into the bath?

Because he smelt really bad and he was always talking to himself.



(アルキメデスは風呂に踏み込んだときなぜ「ユリーカ」と叫んだか?一彼の体臭があまりにもひどく、いつも独り言ばかり言う人だったから。)

Eureka (ユリーカ) と Eucalyptus (ユーカリ) の取り違いです。

Cf. Eureka: ギリシャ語で I've found it. の意。アルキメデスが王冠の金の純度を測る方法を発見して発したとされる叫び声。

Eucalyptus: コアラの餌。「コアラがユーカリの木(別名 Gum Tree)の上でぐったりしているのは、幹から毒性の樹液が分泌され、それに当てられているせい」という情報を佐川会員から頂きました。

Geography (地理)

(1) Floods from the Mississippi may be prevented by putting big dams in the river.

(ミシシッピ川の氾濫は大柄な女性を川に入れて防げるだろう。)

Cf. dames ((米俗) 婦人・女性) と dams (ダム) の(意図的)取り違いです。Dames を入れてダムをせき止める、とはこの文の筆者が大柄な女性に悩まされていることを表しているのかもしれませんが。

(2) The people of Japan ride about in jigsaws.

(日本人は糸のこぎりに乗って走り回る。)

Cf. jigsaw (糸のこぎり) と rickshaw ((日本語から)人力車) の取り違いです。発音はかなり違いますが、この文はあちこちで見かけます。

(3) Where can you find the Andes?

Google Earth.

(アンデス山脈はどこにありますかーグーグルアースです。)

質問者は地図上のどこかを尋ねたのです。確かにグーグルアースで見つかりますが。

History (歴史)

(1) Upon attending the throne the first thing Queen Elizabeth II did was...

Sit down.

(王座に向かってエリザベス2世が最初にしたことは一座ること。)

Cf. 戴冠式(coronation (ceremony))が行われるのは王座に座る前のはずですが、実際に戴冠式がどのように行われるのかは知りません。

(2) The French Revolution was caused by overcharging taxis.

(フランス革命は法外な料金を請求するタクシーが原因だった。)

Cf. taxes (税金) と taxis (タクシー) の取り違いです。あまりの重税が革命の原因だったというのです。

(3) Abraham Lincoln's mother died in infancy, and he was born in a log cabin which he built with his own hands.

(アブラハム・リンカーンの母親は幼少期に亡くなった、だから、彼は自分自身が造った丸太小屋で生まれた。)

Cf.これでは母親が幼少期に死んだあとリンカーンを産んだことになります。リンカーン自身が自分の造った丸太小屋で生まれるはずありません。この文を見てバカにするのもいい加減にしろと怒る人がいそうです。わが会には不向きな人でしょう。

(4) Provide a summary of the event of the Boston Tea Party.

Everyone had a cup of tea and some cake.

(ボストン茶会事件の要約を記せ—みんな一杯の紅茶を飲み、ケーキを食べた。)

Cf. The Boston Tea Party (「ボストン茶会事件」と「ボストンでの午後のお茶の会」の取り違いです。「ボストン茶会事件」は 1773 年イギリス本国の紅茶税に反対する市民がイギリス製の茶箱を海に投げ込んだ事件です。



(5) Queen Victoria was the only queen who sat on a thorn for sixty-three years.

(ビクトリア女王は 63 年にわたって棘 (とげ) の上に座っていた唯一の女王だ。)

Cf. thorn (とげ) と throne (王座) の取り違い。今の女王エリザベス二世の在位はさらに長い。棘の上に座るのはさぞつらいことでしょう。

Mathematics (数学)

(1) Write the number 32,545,346 in words.

Three two five four five three four six.

(32,545,346 を単語で書け—3, 2, 5, 4, 5, 3, 4, 6)

Cf. Thirty-two million, five hundred forty-five thousand, three hundred forty-six. が正解。

(2) Define a triangle.

The most boring instrument in the orchestra.
(三角形を定義せよ—オーケストラの最も退屈な楽器。)

Cf. triangle: 「三角形」と「(楽器) トライアングル」の取り違いです。

(3) You are at a friend's party. Six cupcakes are distributed among nine plates, and there is no more than one cake per plate. What is the probability of receiving a plate with a cake on it?

Nil, if my sister is invited too.

(友達のパーティーで、6 個のカップケーキが 9 枚の皿に分けられていて、皿 1 枚につきケーキ 1 個しか載っていない。ケーキが載った皿を受け取る確率は?—ゼロ、もし妹も招待されていけば。)

Cf. probability: 確率 Nil: ゼロ

妹が全部食べてしまうからというのです。正解

は 6 / 9。

(4) What is the math teacher's favorite dessert?

Pi.

(数学の先生お気に入りのデザートは?—パイ。)

Cf. pi (円周率) と pie ((お菓子の)パイ) の同音異綴のダジャレです。おしゃれな感じですよ。

(5) A circle is a round straight line with a hole in the middle.

(円とは真ん中に穴の開いた丸い直線である。)

Cf. 「丸い直線」はありうるでしょうか?

円の定義は「平面上の定点からの距離が等しい点の集合でできる曲線」だそうです。いずれにせよ「直線」ではありません。

Music (音楽)

(1) If people sing without music, it is called Acapulco.

(人々が楽譜なしで歌うと、アカプルコと呼ばれる。)

Cf. music: 楽譜 Acapulco (メキシコ南西部の太平洋に臨むリゾート地) と a cappella: ((イタリア語より) 無伴奏で) の取り違いです。

(2) Music sung by two people at the same time is called a duel.

(2 人が同時に歌う曲は決闘と呼ばれる。)

Cf. duel (決闘) と duet ((音楽) 二重唱、デュエット) の取り違いです。

(3) Refrain means don't do it.

(リフレインはそれをするな、という意味だ。)

Cf. refrain (差し控える) とリフレイン (折返し句) の取り違いです。

(4) Shubert composed the Unfinished Symphony.

(シューベルトは未成交響楽を作曲した。)

Cf. これではシューベルトは「未成交響楽」という曲を作曲したことになります。

(5) Handel was half German, half Italian and half English.

(ヘンデルは半分ドイツ人、半分イタリア人、半分イギリス人だ。)

Cf. これでは計算が合いません。

Handel (1685-1759) : ヘンデル (ドイツの作曲家、後にイギリスに帰化)

P. E., PE (physical education) (体育)

(1) In tennis, what does the term 'double

fault' mean?

When people start playing a doubles by accident.

(テニスで「ダブルフォルト」とはどんな意味か?—偶然会った2人がダブルスをし始める時のこと。)

Cf. double fault: テニスでサーブを2回続けて失敗し失点すること。

by accident: 偶然に

どちらの選手も下手だった。二重の間違いを犯した、ということだと思います。

(2) What skill is required by gymnasts?

You need to look good in a leotard.

(体操選手に必要な技術は何か?—レオタード姿で格好良く見える必要がある。)

Cf. gymnast: 体操選手 leotard: レオタード

(3) Why do athletes breathe when sprinting?

Because air is rushing into their mouths.

(全力疾走しているとき、選手はなぜ息をするのか?—空気が口の中に突進してくるから。)

Cf. sprint: 全力疾走で短距離を走る

突進するのは選手で、空気が突進するわけではありません。

Politics (政治(学))

(1) Explain why people join political parties.

For the buffet food and free drinks.

(なぜ人々は政治集会に参加するのか?—テーブルの食べ物、無料の飲み物を求めて。)

Cf. buffet: 立食テーブル

現在の日本の政治家のパーティーを思わせませう。

(2) In politics, what does the term 'impeachment' mean?

It's like imprisonment, but with fruit.

(政治において弾劾とは何を意味するか?—投獄のようなものだが、果物は付いている。)

Cf. impeachment: (汚職公務員の) 追訴、弾劾、imprisonment (投獄) だが、impeachment には中に impeachment と果物の「桃」が入っています。

(3) The members of Congress meet in Washington to disgust the nation and its problems.

(アメリカの議員たちがワシントンで会議をするのは国民と諸問題をうんざりさせるためだ。)

Cf. disgust (うんざりさせる) と discuss (話

し合う) の意図的取り違えです。

日本の政治にも当てはまります。

(4) The difference between a king and a president is that a king is the son of his father but a president isn't.

(王様と大統領の違いは、王様は父親の息子だが、大統領はそうではないことだ。)

Cf. これでは大統領は父親の息子ではないことになる。世襲かそうでないかを言いたかったのです。世襲の政治家は a hereditary politician.

Psychology (心理学)

(1) Describe what is meant by 'forgetting.'

I can't remember.

(忘れるとはどんな意味か述べよ—思い出せない。)

Cf. 「思い出せない」が正解になっています。

(2) Explain the process of 'learning.'

A process by which information goes into one ear and out of the other.

(学習のプロセスを説明せよ—情報が一方の耳から入り、もう一方の耳から出て行く過程。)

Cf. 'go in(to) one ear and out of the other' は「頭を素通りしていく」ことです。

(3) Name two common phobias.

Work. School.

(2つのごく普通の恐怖症を挙げよ—仕事。学校。)

Cf. ~phobia は「~恐怖症」で、例えば、agoraphobia (広場恐怖症)、hydrophobia (恐水病) などがあります。

確かに仕事(学習)も学校(授業)もなければ恐れるものではありません。

(4) What do you call a teacher who has lost their students?

Happy!

(生徒がいなくなった先生を何と呼ぶ?—うれしい!)

卒業してやっといなくなってくれた、という教師の本音です。

では、次は Oxymoron です。

(B) Oxymoron は "a figure of speech in which words of opposite meaning or suggestion are used together." (反対の意味や暗示を示す語が一緒に使われる表現法) (World Book Dictionary) と定義されていて、日本語では「撞着[矛盾]語法」と言います。イディオム化して日

常それと気づかずに使っていることが多いことは次の例からも分かります。

an open secret (公然の秘密), deliberate mistake (故意の間違い), jumbo shrimp (大きな小エビ), acting naturally (自然な演技), pretty ugly (かなり醜い), military intelligence (軍事情報), old news (古いニュース), a wise fool (賢いバカ), deafening silence (耳をつんざく沈黙), living death (生ける屍(しかばね)), a mute cry (無言の叫び), laborious idleness (積極的怠け), a serious comedian (大真面目なコメディアン), hypocritical saint (偽善的聖人), to make haste slowly. (ゆっくり急げ、急がば回れ)

では、Oxymoronica とは何でしょうか？単語レベルの Oxymoron ではなく、文の形になった著名人の発言を集めたものです。Oxymoronica は、今のところ辞書には載っていないと著者は言っています。以下の例は下記の本からほんの一部を取り上げました。

Dr. Mardy Grothe (2004):

Oxymoronica : Paradoxical wit and wisdom from history's greatest wordsmiths (Harper-Collins)

Oxymoronica を著者は次のように説明しています。

“Many examples of *oxymoronica* appear illogical or self-contradictory on the surface. But at a deeper level, they usually make a good deal of sense and are often profoundly true.” (これから述べる多くの例は、表面上非論理的、自己矛盾的に見える。しかし、もっと深いレベルでは大いに筋が通り、そしてしばしば深い真実を語っている。)

それでは、Irony (皮肉) とはどう違うのでしょうか？ Irony は次のように定義されています。

Irony: a figure of speech in which the intended meaning is the opposite of that expressed by the words used; usually taking the form of ridicule in which laudatory expressions are used to imply condemnation or contempt. (*Oxford English Dictionary*)

(アイロニーは意図する意味が使われている言葉が表す意味と真反対で、ふつう称賛の表現が非難や軽蔑を意味するように使われる表現法。)

例えば、「きみは頭がいいね」が、言い方次第

で「きみはバカだね」を意味するような表現法です。以下はほとんどコメントを省きました。お楽しみください。

(1) Acting is happy agony.

(Alec Guinness (1914-2000):イギリスの俳優)
(演技は楽しい苦痛だ。)

(2) I am deeply superficial.

(Ava Gardner (1922-2000): アメリカの映画俳優)

(私は底知れず表面的な人間です。)

(3) Free love is too expensive.

(Bernadette Devlin (1947-): アイルランド公民権運動の指導者・政治家)

(自由恋愛は金がかかりすぎる。)

Cf. free の「無料の」の意味を含んでいる表現です。

(4) Perhaps the only dignity of man is his capacity to despise himself.

(Santayana (1863-1952): スペイン出身のアメリカの哲学者・詩人・作家)

(おそらく人間の唯一の尊厳は自らを軽蔑する能力だろう。)

(5) If you wish to live, you must attend your own funeral.

(Katherine Mansfield (1888-1923) : ニュージーランド出身の作家)

(生きたければ自分の葬儀に出なければならない。)

Cf. 発表のときにも言いましたが、どうも分かりません。お助けください。



(6) Real knowledge is to know the extent of one's own ignorance.

(Confucius (551B.C.-479) : 孔子)

(真の知識とは自らの無知の程度を知ることだ。)

Cf. 佐川会員から『論語』に「これを知るをこれを知ると為し、知らざるを知らずと為せ。是知るなり。」とある旨お知らせいただきました。

(7) You can't say civilization isn't advancing, in every war they kill you in a new way.

(Will Rogers (1879-1935) : アメリカのコメディアン・ユーモア作家)

(文明は進歩していないとは言えない。あらゆる戦争で新しいやり方で人殺しをしている。)

(8) Thanks to the interstate highway system,

it is now possible to travel across the country from coast to coast without seeing anything.

(Charles Kuralt (1934-1997) アメリカのジャーナリスト)

(州間幹線道路のおかげで、今や全国的にどこでも何も見ないで旅ができるようになった。)

Cf. interstate: 各州間の (from) coast to coast: ((アメリカ) 太平洋岸から大西洋岸まで)

これではただ単に移動しているだけで、何のために旅行をしているのか分かりません。

(9) Meeting is indispensable when you don't want to do anything.

(John Kenneth Galbraith (1908-2006) アメリカの経済学者)

(何もしたくないとき、会議は無くってはならないものだ。)

会議のための会議に悩まされた経験がおありでしょう。

(10) The suspense is terrible. I hope it will last.

(Oscar Wilde (1854-1900) アイルランド出身の詩人・作家・劇作家)

(サスペンス状態は恐ろしい。ずっと続いて欲しいものだ。)

(11) Life is too important to be taken seriously. (Oscar Wilde)

(人生はあまりにも重要だから本気で考えることはできない。)

(12) England and America are two countries separated by the same language.

(George Bernard Shaw (1856-1950) アイルランドの作家・劇作家・政治家)

(イギリスとアメリカは同じ言語によって分断されている二つの国だ。)

British English (イギリス英語) と American English (アメリカ英語) はまったく違う言語だということです。

(13) Science is a wonderful thing if one does not have to earn one's living at it.

(Albert Einstein (1897-1955) 理論物理学者)

(科学はそれで生活費を稼ぐ必要がなければ素晴らしいものだ。)

(14) I want to die young at a ripe old age.

(Ashley Montagu (1905-1999) アメリカの人

類学者)

未成年の長兄が、(私は実り多い老年で若死にしたいと思っている。)

(15) The marvelous thing about a joke with a double meaning is that it can only mean one thing.

(Ronnie Barker (1929-2005) イギリスの俳優・コメディアン・作家)

(二重の意味を持つジョークの素晴らしさの一つの意味しかないことだ。)

Cf. irony (皮肉) の定義そのものです。

(16) To appreciate nonsense requires a serious interest in life. (Gelell Burgess)

(ナンセンスを真に理解するには人生への大真面目な関心が必要だ。)

(17) It is difficult to keep quiet if you have nothing to say.

(Malcolm Margolin (1940-) アメリカの作家)

(何も言うべきことがないとき黙っているのは難しい。)

(18) I have made this letter longer than usual, because I lack the time to make it short.

(Blaise Pascal (1623-1662) フランスの哲学者・物理学者・思想家)

(この手紙がいつもより長くなったのは、短くする時間がないからです。)

(19) The secret of success in life is known only to those who have not succeeded.

(John Churton Colton (1848-1908) イギリスの文芸評論家)

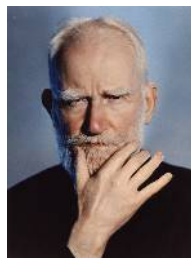
(人生における成功の秘訣は、成功しなかった人々にのみ知られている。)

(20) The hardest thing is writing a recommendation for someone we know.

(Kin Hubbard (1868-1930) アメリカの漫画家)

(もっとも難しいことは、知っている人の推薦状を書くことだ。)

★改めて、話すことと書くことの違いを痛感しました。口頭発表では話す側も聞く側も、かなりいい加減に話し聞くことで分かったような気がします。書くのはそうは行きません。この原稿も思い違いをしている箇所が多いのではないかと考えています。読者諸賢のご意見をお待ちしています。



第 41 回ジョーク・コンテスト

MC の記 舟崎 正敏



今回は面白い出品が多く 16 品中 1-3 位入賞が 5 品もありました。同率 1 位 2 品、同率 3 位 3 品でした。

1 位の No.3 (岡田会員) は単なるアルファベットのジョークでなく、意味が深く不本意ながら納得。同じく 1 位の No.5 (小池会員) は、「1 分」と聞いて回答を貰ったと了解してしまうブロード娘が面白いと思いました。

同率 3 位 No.11 (相原会員) の出品 *caloric consumption* でなく *content* になっているのが面白い。熱が出るから *content* が正しいかも。さすが。

同じく同率 3 位かつ大波賞の No.12 (田上会員) *Eucalyptus* が面倒で、一番簡単な *spelling* の *oak* に変えたいとは。After a long silence が効いていますね。

同率 3 位 No.14 (服部会員) の *Yes-men* は秀逸。Nikita Khrushchev はたいした人物と感心しました。

入賞は逃したが、他に気になる出品がありました。

No.2 自宅の火事の話は、戦後まもなくの不景気の時代の火災保険目当ての闇市の放火を思い起こさせます。私は古いのか？

No.10. コーチがカボチャの話。毎日報道される某大のアメフト騒ぎからして *joke* の会がもう少しずれたら高得点が出たかとも思います。

No.15 高級官僚の話は、時節柄面白いと思います。しかし、数か月したら意味がわからなくなるかも。そしてまた数年後、生々しくわかったりするかもと思います。



【ご提案】

今回司会をやってみて感じたのですが、下記を提案いたしたく考えます。

1. 1 回目全文読み上げたあと、投票前に 3-5 分時間を置く。

投票は 1 回目 3 品、2 回目は変更可でやはり 3 品と念のため説明しましたが、今回新しい方もおられ、票が合わないという事態が起きました。さっと読んだだけではわかりにくい *joke* も多く、一回読んだらすぐ 3 品選べというのは少々無理があります。従い 1 回目は読み上げた後 3-5 分おいてから投票すべきと考えます。2 回目は間隔を空ける必要はありませんが。

2. 出品について

出品者は下記いずれかのマークを出品作品の頭に付ける。

A. 完全な自作 (何かをヒントにするのは OK。要はどこかに出ていたものをそのまま引用したのではなく自作)

B. 新聞、本などに出ていた *joke* を改作、改造、短縮、味付け、濃縮したもの

C. 新聞、TV、本、ネットからの引用 (理由)

1) 今回自作のものがかなりあったと見受けられますが、自作のものには時勢を反映したものが多く、従い賞味期限が短いものが多いといえます。短いがため、または個人の意見、環境などにより、高い評価が得られないかもしれませんが、作るのはかなりな努力を要すると思われ

ます。

2) また 30 語という制限があり、既存の joke を改造するのも大変です。

3) また既存の joke で面白いものを探すのは、これまたとても大変、joke 本を買ってもこれなら面白いというものを探すのは至難の技です。

いずれも難しいのですが、評価が定まっています joke 本に高い頻度で載る joke と、個人で作ったもの、あるいは改造したものと同じ土俵で評価し投票するのは、少し厳しいのではないのでしょうか。

A/B/C 別に評価など非現実的です。しかし自作度が高いものには、気持ちだけ下駄をはかせて評価する（下駄をはかせるかどうかは評価者の自由ですが）ということをしてはいかがかと思う次第です。

【受付担当者からのお答え】

ご提案をありがたく頂戴いたしました。スタート以来、幾度となくルールの改正を行って今日に至っておりますが、今回のご提案には、深く考慮すべき点が含まれていて、JLC の活力を感じさせられました。

ご提案 1 につきましては、ご指摘のとおりと存じますので、さっそく次回の MC である小澤正樹会員にお伝えいたし、実行に移して頂くようお願いいたしました。

ご提案 2 につきましては、応募規程を公示する段階で、明示する必要が出てまいります。また、受け付けた際に A,B,C の明示が抜け落ちている場合には、出題者の方に確認するなどの作業が生じることが予想されます。

そこで、ご提案 2 とそれに付随するルールにつきましては、次回の「運営委員会」（毎回の研究発表会開始に先立って 13:00-14:00 に、同じ会場にて開催）の検討事項としたいと存じます。

どうぞよろしく = 新入会員ご紹介 =

岡本 真弘人 (おかもと・まこと) さん

横浜市青葉区在住



小学校は昭和 20 年代でした。ウチでとっていた朝日新聞に Blondie が載っていました。

ダンナの Dagwood が朝の出勤のとき彼女に「チュッ」とや

るのが、英語では smack と表記されており、これが最初に覚えた英単語となりました。そして、これが効いたのか、やがて大人になって英語でご飯をいただくことになりました。

次に私の好きな bantering を紹介しておきます。1990 年代最後頃のイギリスの絵葉書に紹介されていたものです。

The Perfect European should be cooking like a Brit, driving like the French, humorous as a German, controlled as an Italian, humble as a Spaniard, generous as a Dutchman, organised as a Greek, sober as the Irish, discreet as a Dane, technical as a Portuguese, talkative as a Finn, patient as an Austrian and famous as a Luxembourgier.

坂井 孝彦 (さかい・たかひこ) さん

藤沢市 本藤沢 2 丁目

a. 私にとってジョークとは：

遊びをせんとや

生まれけむ

戯れせんとや

生まれけん

遊ぶ子どもの声聞けば

わが身さへこそゆるがるれ



— 『梁塵秘抄』 (1180 前後 作者不詳)

You were born
not only for the amusement,
but also—and more so— for the silliness.
Because when I hear the vocal sound of
children at it,
my blood, now not as strong, effective, or
energetic as before, is stirred.

— Ryojin hisho (Secret Selection of Rafter
Dust, 1179),

popular “imayo” or “modern-style” songs
of the late Heian period (Heian 794-1185)

—English translation: Sakai Takahiko

—English consultation: Frances Ford

(出所：坂井孝彦『英語で味わう日本の文学』
東京堂出版. 2010. p. 154)

b. 私のお気に入りジョーク：

A mother went into her son’s room early one
morning to wake him up. “Rise and shine,
son!” she said, “It’s time for school.”

“I don’t want to go to school,” said the son.

“Give me two reasons why you don’t want to
go,” said the mother.

“Well, the kids hate me, and the teachers
hate me, too!”

“Those aren’t good reasons,” replied the
mother.

“Give me two reasons I should go,” said the
son.

“Well, for one, you’re fifty-four years old, and
for another, you’re the principal!”

c. その他、参加しての感想など：

楽しい集いに入れていただきましたこと、厚
く御礼もうしあげます。またこれからもいろい
ろとどうぞよろしくおねがい申し上げます。



高堀 緋紗子 (たかほり・ひさこ) さん

東京都新宿区早稲田

a. 私にとってジョークとは。

私とジョークとの出会いは、アメリカンジョ
ークの本を読んだ時でした。知っている英単語
ばかりが並んでいる文章でしたが、何が面白い
のか、全くわからず、大変ショックでした。そ
の本とは、杉田敏『アメリカン・ジョークの世
界：カテゴリーでさぐる笑いの構造』（ジャパ
ンタイムズ、1990）でした。この時、生活習慣や
歴史的背景を知らないとジョークを理解する事
ができないと痛感させられました。

私自身は、日本語の川柳や落語が大好きで、
和歌世界の掛け詞や縁語などにも非常に興味
があります。英語のジョークに関して、皆様の豊
富な知識を学ばせていただくことで、日本語の
言葉遊び同様に、英語のジョークも心から楽し
めるようになりたいと思っています。

私にとって理想のジョークとは、心が温か
くなり、思わず笑顔になってしまうものです。し
かし、謎かけで、『夏風邪とかけて、熟年夫婦と
とく。その心は、なかなか咳（籍）が抜けない。』
と聞いて、笑える人と笑えない人がいるのだろ
うかと考えてしまいました。

今後とも、どうぞ宜しくお願い申し上げます。



今後の研究発表予定

第 69 回（9 月 15 日） 岡本真弘人会員

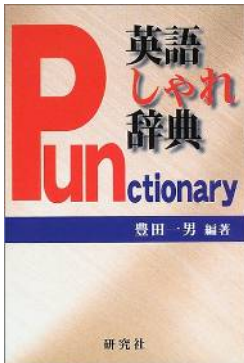
第 70 回（11 月 17 日） 三田弘美会員

第 72 回（2019 年 3 月 16 日） 今井真由美会員

[訃報]

2007 年 3 月の発足以来、一貫して運営委員（総務
担当）を務めて来られた、植田良明会員は、本年 2
月 2 日、ご病気のため亡くなられました。衷心よりご冥
福をお祈り申し上げます。

豊田会員のジョーク本ご紹介



2003年 研究社発行

Kindle版 864円

収録したPun(しゃれ)およそ900。基本語を中心に、よく使われるしゃれを辞書形式で収録。[ヘルプ]で解説。第1部は単語編、第2部はことわざ編で構成。

[アマゾンのカスタマーレビューより]

今から20年以上前、東京のとある高校で著者である豊田一男先生の英語の授業を受けていました。先生お手製のプリント教材でこの本にあるようなジョークの例文を使ったものがあり、「いつかこういうものをまとめて出版するつもりだ」という先生の言葉が耳に残っていました。しかし当時の私の学力ではその面白さはまだ理解できず、こうして四半世紀が過ぎ…。相変わらず英語にはコンプレックスを持ちながらも、外国人とも接する仕事をしていて、ふと目に止まったこの本を即購入。懐かしさでいっぱいです。……



2015年 開拓社発行

3,132円

仕事の現場で英文法の必要を強く感じながら、例文の味気なさから、再学習をためらっている人をかなり意識して編集。文法用語の解説は最小限にとどめ、それぞれの文法事項を含

むジョークを読みながら、英語を母国語とする人びとの「笑いの文化」も感じとらせてくれる。

[アマゾンのカスタマーレビューより]

…世界中を見渡しても、類書はないでしょう。よくまあこのような企画を思いついたなあ后感心する。…例文がなぜ可笑しいのか、笑いのツボを文化・言語の両面から解明してくれる。…学生より社会人向けで、特にビジネスパーソンにお勧めしたい。ジョークの受信用力・発信力の両方を磨けるのがありがたい。…僕の座右の書となるが、旅行代理店に勤める娘と、国際物流に携わる姪にもプレゼントするつもり。

第68回研究発表会のご案内

会員各位のご参加をお待ちします。まだ会員になっておられない方もどうぞ。

- 日時：2018年7月21日(土)
14:00~16:00
- 会場：日本近代文学館(2階会議室)
(東京都目黒区駒場4-3-55、駒場公園内)
電話：03-3468-4181
- 交通：京王井の頭線「駒場東大前」駅(渋谷駅から二つ目)下車徒歩約7分。地図は、「日本近代文学館」のHPでご検索ください。

- プログラム

総合司会=豊田一男会員

① 研究発表

「科学技術の進歩にまつわるエピソードその8」服部陽一会員

② 第42回ジョーク・コンテスト

MC=小澤正樹会員

- 参加費：会員・非会員とも1,000円

- 連絡先：englishjokers@yahoo.co.jp

- お願い：笑いと言語に興味をお持ちのお知り合いがいらっしゃいましたら、「お・た・め・し」参加にお誘いください。

第42回ジョーク・コンテスト出題募集

1. 語数は、30 WORDS を上限とします。
2. ご出題はお一人一題までとします。
3. 出品されるジョークは、かならずしも自作のものである必要はありません。

- 宛先：englishjokers@yahoo.co.jp

- 締め切り：2018年7月8日(日)

WE, JOKERS No.67

英語のジョークを楽しむ会 (Joke-Loving Club) 会報

発行日：2018年6月20日

発行人：世話人代表 宮本倫好

編集人：佐川光徳

連絡先：englishjokers@yahoo.co.jp